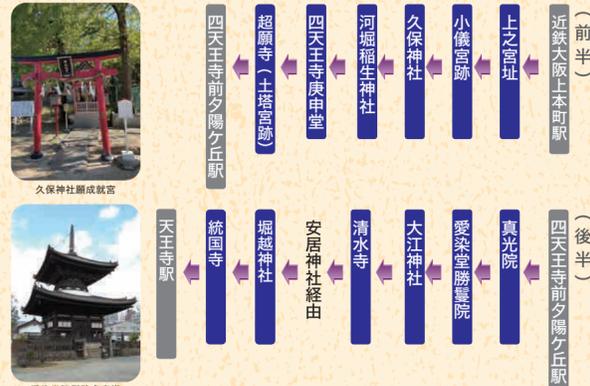




聖徳太子ゆかりの地 散策ルート

2021年に聖徳太子没後
1400年を迎えます。

ここでは、天王寺区に数多くある聖徳太子ゆかりのスポットをめぐる散策ルートをご紹介します。久保神社、大江神社、河堀稲生神社、堀越神社、土塔神社、小儀神社、上之宮神社をあわせて四天王寺七宮といひ、聖徳太子が四天王寺を創建した際に外護(げご)としてこれらの七つの神社を建立したとされます。小儀神社、上之宮神社、土塔神社は明治期に大江神社に合祀されているため、小儀神社と上之宮神社は、現在の超願寺にあってと推定されていますが、石碑などは残っておりません。前後半、各2~3時間のコースとなっておりますので、ぜひ聖徳太子ゆかりの地をお訪ねください。



熊野街道

平安・鎌倉時代に貴族や庶民が和歌山の熊野三山(熊野本宮大社、熊野速玉大社、那智大社)をめざした参詣の道、熊野街道。大阪と熊野を結ぶ紀伊路、三重県の伊勢と熊野を結ぶ伊勢路、高野山を越える高野道など、各地からのルートはさまざまでも、京からの紀伊路は往復約1ヶ月、距離にして約600kmもありました。

京から淀川を船で下り、紀伊路の陸路のスタート地点、天満橋近くの八軒家船着場から上町台地を縦断し、窪津王子から始まり途中点々と所在する「王子」と呼ぶ選擇所兼休憩所をたどりながら熊野三山へ。市内には四天王寺を経て阿倍野、住吉大社までの道筋が道標とともに残ります。



地図上の家紋は、それぞれが関係した場所を示している。探してみるがよい!

天王寺区マスコットキャラクター もてんちゃん

真田 幸村 (信繁)

きなだ ゆきむら のぶしげ

本名は真田源次郎信繁と云い、父も祖父も武田信玄の家臣でした。慶長19年(1614)大坂冬の陣、翌20年(1615)大坂夏の陣で大活躍したことで、上町台地にも馴染みが深く、特に大坂夏の陣では、少ない兵力で徳川本陣まで攻め込み、徳川家康をあと一歩のところまで追いつめたとされています。江戸期以降、講談や小説などフィクションの世界で真田十勇士を従えて「大敵」家康に挑む天才軍師、真田幸村として広く一般に知られることになりました。

~戦国武将・家紋~

- 五三の桐 豊臣秀吉(秀頼)
- 三つ葉葵 徳川家康
- 六文銭 真田信繁(幸村)
- 七つ片陰 長宗我部盛親
- 鶴丸 毛利勝永
- 九曜 細川忠興

幸村ゆかりの地の 見どころ・道標

(ロードサイン)

真田丸顕彰碑

真田幸村(信繁)が大坂冬の陣で築いた大坂城の出城「真田丸」があったとされる大阪明星学園の裏側、心眼寺坂に建つ「真田丸顕彰碑」。慶長19年(1614)の大坂冬の陣で奮闘した幸村と「真田丸の戦い」や大坂城の出城として築かれた「真田丸」について解説しており、大坂冬の陣の際の豊臣軍・徳川軍の陣立ての様子もご覧いただけます。

真田幸村めぐりルート

真田幸村が築いた大坂城の出城「真田丸」跡地をはじめ、区内に多数存在する幸村ゆかりの名所・旧跡を巡る「真田幸村めぐりルート」を設定し、大坂冬の陣最大の激戦地「真田山エリア」、大坂夏の陣で幸村が本陣を築いた茶臼山を有する「天王寺エリア」に幸村ゆかりの地を案内するロードサインを設置しました。

凡例

- 真田幸村めぐりルート
- ロードサイン

地図の見方

おすすめ魅力スポットを7色に分けて表示しています。

- 聖徳太子ゆかりのスポット
- 歴史・戦国武将スポット
- 天王寺七坂スポット
- 寺・夕陽丘スポット
- わくわく魅力スポット(難波宮・古代)
- わくわく魅力スポット(芸能・文化)
- わくわく魅力スポット(公園・近代・その他)

裏面に解説を掲載している魅力スポットもあります。下のA・B・Cのブロック分けを参考に、裏面の同じ色の項目から探してみてください。その地にちなんだ人物や出来事を探しながら、実際に歩いてみるのももちろんのこと、地図の上だけでも散策をお楽しみいただけます。

※お寺や神社を見学される際には、所有者や参拝者の迷惑とならぬようご配慮をお願いします。

ホームページからもダウンロードできます。

上町台地周遊マップ 検索

上町台地周遊マップ QR

地図ベースデータ提供: 西代官山クラブ
武将イラスト提供: 有限会社イー・オフィス
協力: 大阪城天守閣
発行: 大阪市天王寺区役所 第10版(令和3年9月)